



# ひまわり



## 「進路決定に向けた取り組みと思い出に残る雄飛祭を」

麻生一中として、また、3年生にとっては中学校生活最後の雄飛祭が終わりまし  
た。今年のテーマ「雄飛～最高の終止符を」を一人一人の胸に刻み、10月6日か  
ら練習を始め、本番当日は取り組みの成果を最初から最後まで出し切ることができ  
ました。終わった後の生徒たちの表情はとても輝いていて、これから何年たっ  
ても忘れられない思い出になったと思います。

さて、一転して次の週からは、大事な進路を決める三者面談がはじまり、若干、  
雄飛祭の気持ちを引きつりながらも自分の進路決定に向け、現実と向き合い、自分  
の考えをまとめるよい機会となりました。保護者の皆様には大切な時間を割いてい  
ただき、大変お世話になりました。これからは、いよいよ正念場にさしかかります。  
12月からは、私立高校や専修学校等の試験があります。また、12月・1月の実  
力テストは進路を決定する際の大きな目安となります。私立高校を併願で受験す  
る生徒は年が明ければすぐに試験です。これからはめまぐるしく一日一日が過ぎて  
いくこととなります。健康管理にはくれぐれも気を付け、目標とする進路に向け、集  
中して学習に取り組んでいきましょう。

## 12月の行事予定

3日(土) 仏ネーソソ点灯式  
5日(月) 第3回基礎力テスト  
7日(水) 全校朝会・お弁当の日・諸費納入日  
9日(金) 第6回実力テスト  
12日(月) 基礎力テスト追試  
14日(水) 全校朝会・スクールカウンセラー来校日  
15日(木) 清真学園(推・一般)  
19日(月) 学習相談  
22日(木) 第2学期終業式(弁当)  
23日(金) 天皇誕生日  
25日(日) JOC(ハンドボール)全国大会(名古屋市)

### 2012年 1月の予定

9日(月) 成人の日  
10日(火) 始業式 大掃除 諸費納入日  
11日(水) 第6回実力テスト  
12日(木) 避難訓練  
17日(火)～20日(金) 三者面談  
18日(水) 全校朝会  
23日(月) 学習相談(実力の確認テスト)  
26日(木) 3年学年末テスト

◆7日(水) お弁当の日です。

◆9日(金) 実力テスト(進路に  
向け大切なテストです。)

◆13日(火) 15日(木) 私立高  
校の出願が始まります。

◆22日(木) 2学期終業式で  
す。今年の冬休みは、受験モ  
ードでがんばりましょう。

◆25日(日) ジャーナリスト大  
会に本校から田島走君が出演し  
ます。



### 私立高校願書提出について

私立高校を受験するに際しましての願書は、学校にて一括して高校へ提出いたします。  
受験料、押印、写真の添付を行いお子様を通じて学校へ提出していただきますようお願い  
致します。

私立受験を希望される場合の提出期日 11月30日(金)とさせていただきます。  
何卒よろしくお願い致します。

### 受験に向けて

県立高校を受験する場合には、1日に5教科(英・国・数・社・理)の試験を受ける  
こととなります。普段の授業で、50分間集中して取り組むことができる生徒は、本番  
の試験でも力を発揮することができますが、そのように取り組めないでいると、試験で  
も普段と同じ姿勢や態度が出てしまい、試験の結果にも反映することが多々あります。  
今のうちから悪い習慣を直し、本番の試験を意識して生活していくことが、間違いなく、  
合格につながります。茨城県立高校推薦入試まで残すところ74日、一般試験まで99  
日、「まだ、大丈夫」と感じるのか、「もうすぐなんだ、やらないと」と感じるのか、人  
それぞれ感じ方、考え方が違いますが、時計の針は間違いなく進んでいます。時間  
を大切に、目的をしっかりとって、やるべきことをしっかりとやっていくようにしてい  
きましょう。

### 第6回実力テストについて

9日(金)に実施される第6回実力テストの範囲表を配付しました。計画的に学習し  
ていきましょう。第7回実力テストは記載してあるとおり1月11日(水)に行います。  
本番のテストだと思って臨むようにしましょう。

# 雄飛祭

## 雄飛 ～最高の終止符を～

男らしいダンスパフォーマンスで会場を盛り上げた一中ボーイズ2，すてきでした。



美女☆パラダイス。その名のとおり，美女たちのパラダイスでしたね。

みんなすばらしい肉体美でした。卒業式までこの肉体を維持できるといいですね。



コスチュームが違くと，雰囲気も変わりますね。会場もパラダイスでした。



「Halloween Rhapsody」は3年生の劇。昨年をしのご迫真の演技で，会場にきていた人たちも，劇の中に吸い込まれていました。



「シーラクスをとりこいこう」は1学期から武田先生と一緒に取り組んできた思い出の曲。武田先生も参加し，感動的でした。



### 生徒作文の抜粋

○私たちが1日（雄飛祭当日）の中で考えるべき課題であった「麻生一中らしさ」を，私は麻生一中の生徒一人一人だとして捉えたい。それを支える人，それについていく仲間，見えないところで動いている人……。生徒全員が自分の役割を知り，その役割を果たしている。それが麻生一中のよさであり，麻生一中のよいところだと思う。この雄飛祭の成功という一つの目標を達成した。この雄飛祭で私は，一生心に残るであろう皆さんの思い出を手に入れることができた。

○この雄飛祭が成功できたのは，みんなの自分らしさを引き出すことができたからだと思います。そして，麻生一中最後の雄飛祭は僕にとっても大切なものを見つけさせてくれました。来年も（3年生は卒業してしまいましたが）麻生一中と麻生中でお互いのよいところを生かした文化祭を作り上げてほしいです。